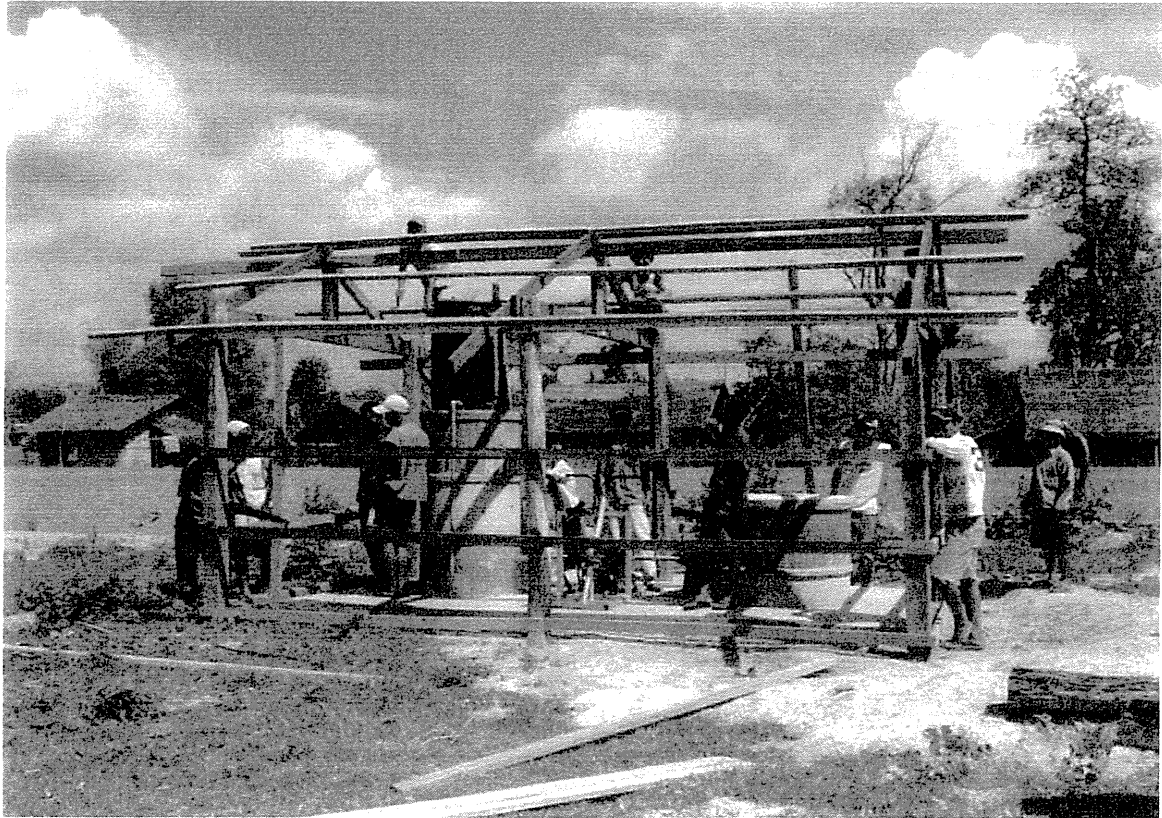




完成した井戸・自転車式ポンプに屋根を作る住民（ナテ村）

鹿児島は、田植えで忙しい時期になりました。（病院の外来がちょっと暇になります。）ラオスでは、やさしい雨が夜に少し降る季節です。この雨はマンゴーを实らせてくれると言っています。たくさんのマンゴーが実るといいですね。

昨年 7 月から実施していました、鉤虫対策（JICA 小規模開発パートナー事業）がこの 6 月で終了いたしました。ラオス保健省、教育省からそして JICA（日本国際）、WHO（世界保健機構）ラオス事務局からも高い評価を得ました。“じゃっど”関係の全ての方々にお礼を申し上げます。現地で活動してくれた吉田さん、藤島さん、“じゃっど”ラオスのいつものメンバーに加えて、今回は日本人シニアボランティアの皆様、ラオスの新しいサポートメンバーほか、多くの皆様に変々多くのご協力をいただきました。小規模開発パートナー事業としてのプロジェクトは終了いたしました、が、“じゃっど”の活動は続きます。大きくなった人的財産を今後さらに、ありがたく活用させていただきたく存じます。ご協力、ご指導くださった皆様、そして、国内からエールと寄付等を送ってくださった国内会員の皆様これからどうぞ、よろしくお願いいたします。

懐かしい国 ラオス

報告者 ジャっと副会長 古田 宣稔

2003年2月17日、強い日差しが残る夕刻、タイ側のなだらかな川縁で遊ぶ子供達を見、ラオス側の切りたった赤茶けた崖に目を戻しながらメコン川を越えました。

目的の一つがラオスとタイの間に架かる友好の橋を渡ることでした。丁度10年前ラオス国営テレビの仕事でラオスを訪れ、帖佐 徹先生(帖佐理子代表の夫)にお会いしました。ポリオ撲滅の専門家として活躍される中、私のプロジェクトの梱包材のベニヤ板や釘を小学校にトラックで運んだり、また、帖佐先生の出演するポリオ撲滅のテレビコマーシャルを製作し放送しました。意識したボランティアとかではなく、仕事の合間にスタッフ皆が協力してくれてできた活動でした。この時期が「ジャっと」の出発点だったと思います。

その頃、見学に行った友好の橋は建設中で何時出来るとも分からない状態であり、もし再びラオスを訪れる機会が有ったら、タイから橋を越えてラオスに入国したいと思っていたので、夢を実現することが出来ました。友好の橋を越えたビエンチャンは、車やバイクがすごく増えており、賑やか喧噪の中に時間の流れが緩やかな歩みから早歩きになったように感じました。

バスを乗り継ぎながらたどり着いた DAY INN HOTELで目的のもう一つに会う事が出来ました。吉田さんと藤島さんです。

お二人と回った小学校では鉤虫駆除の錠剤や水を手渡して子供たちと触れ合えたり、お母さんたちへの衛生教育も見学できました。

錠剤やコップを受け取る前の両手を合わせてからのお辞儀、はにかみながら見つめる眼差しに、変わらないラオスの美しさを感じました。

また、自転車ポンプの修理をシニアボランティアの方々と一緒にさせて貰い、第一線で活躍されているのを目の当りに出来、物の無い国で物を作るバイタリティー驚かされ、その中で少し手伝えた油まみれの自分の手を誇らしく感じたりもしました。

それと、是非やりたかった事が「机いす募金」の名前書きでした。

吉田さん藤島さんに案内された小学校は、まだ授業中で皆の視線が集まるのが分かります。ラオ語を先生、私が日本語を書きながら、皆の善意を言葉に出来たと思います。

短いラオス滞在でしたが、吉田さん藤島さんがラオ語を話し、尚且つどちらが上かも分からない文字を書けるのに驚かされました。彼女達のがんばりで「ジャっと」の活動も飛躍したと思います。

最後に、吉田さん藤島さん、毎晩毎晩ラオビアーを片手に酔いどれる私に付合ってくれて、アリガトウ。

遥かそして懐かしい国ラオスに再び行けたことに感謝します。

【国内活動】

4月12日～4月14日：吉田いつこ氏じゃっど事務所訪問（日本に一時帰国）

じゃっどスタッフと今後の活動についての話し合い、親睦会

4月14日：じゃっどオリジナルTシャツ宅急便にてじゃっど事務所に届く（杉浦康夫氏ラオスより一時帰国、ご協力ありがとうございました）

4月14日～4月17日：じゃっど新聞印刷、発送。各種団体、学校への発送、事務所訪問

4月21日：ラオスの布、小物など宅急便にてじゃっど事務所に届く（斎藤誠氏ラオスより一時帰国、ご協力ありがとうございました。）

4月22日：九州電力川内営業所訪問：寄付金のお礼、じゃっど活動の広報（宮脇美智子）

5月1日：中央中学校中野先生じゃっど事務所訪問：バスケットのユニフォーム寄付（亀山スポーツ少年団（ミニバスケット）ユニフォームも）

5月19日：じゃっど会開催（参加者：小林、松下、古田、神崎、田中、帖佐）

じゃっど報告会、総会について（7月26日（土）に決定）

ラオスの活動報告について

5月28日：JICA事業団・松岡和久主催意見交換会参加（帖佐理子）

* ラオスでじゃっどのお手伝いをいただいている杉浦康夫氏、斎藤誠氏に、今回日本に一時帰国される際、布、Tシャツなど届けていただきました。

多くの方々の協力で、少しずつ活動にご理解をいただいております。

* 次回“じゃっど”会は7月14日（第2月曜日、午後7時30分～）に変更になりました。お気軽にご参加ください。

* じゃっどのホームページアドレス：<http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/indexhtml>

【事務局からのお知らせ】

感謝の気持ちとともに、ご支援ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきます。

（以下敬称略）

新規会員（2002年3月～6月）

小城順子、久木野淳一、久木野恵子、浦島博文、本田文男（川内市）、北村充宏（東京都）、
（杉浦康夫、加藤紀子（ラオス）

平成14年度会費（2002年3月～6月）

若松大介、若松郁子、内田耕也、小城順子、久木野淳一、久木野恵、菱刈昭郎、菱刈明子、
橋口知章、松元邦明、田畑福男、上堀美千代、橋口知章、松元邦明、中島香代子、本田文男、小城光子、小城尚文（川内市）、久木田泰子、貞方洋子、時村誠一、時村ヨシ、時村睦

子、今給黎美智代、(鹿児島市)、帖佐徹(中国)、小林潤(タイ)、杉浦康夫、加藤紀子(ラオス)、森田正人(愛知県)、西村洋子(熊本県)、野澤美香(岐阜県)、

寄付金(2002年3月～6月)

久木田泰子、時村誠一、時村ヨシ、時村睦子、南武嗣、(鹿児島市)、西村洋子(熊本県)、阿部雅昭、阿部貴美子(東京都)、若松大介、知識友弘、若松あつ、橋口知章、帖佐理子、宮脇美智子(川内市)、元気会事務所の浅山(薩摩郡)、

机、いす募金(2002年3月～6月)

西村洋子(熊本県)、小森良峰、小森美恵子(薩摩郡)、若松あつ、神彰男(川内市)、

平成15年度会費(前払い分)(2002年3月～6月)

貞方洋子(鹿児島市)、西村洋子(熊本県)、阿部雅昭、阿部貴美子、堀内恵子、北村充宏(東京都)、伊東正樹(日置郡)、愛甲明実、古川孝子、若松あつ、高橋清輝、川畑善照、松元邦明、浦島博文、湯之谷チエ子、中島香代子、木原兼博、小城光子、小城尚文(川内市)、

- * ジャッドオリジナルTシャツは会員を問わず多くの方々にご購入いただきました。有難うございました。なお、まだ100枚ほどあります。ご希望の方はジャッド事務局までご連絡ください。

《会費納入のお願い》

ジャッド会員更新の時期になりました。平成15年度(平成15年7月1日～平成16年6月30日)も、よろしくご支援いただきますようお願いいたします。年会費はお一人2000円です。①～③の中からお選びください。郵便振替用紙を同封してあります。

なお、すでに前払いにて納入いただいている方、自動振込みの方はご確認ください。(振込み用紙は、同封しておりません。)

- | | |
|-------------|------------------------|
| ① 郵便振替 | 口座番号 02050-2-4746 |
| | 口座名称 JADDO |
| ② 現金払い | (若松記念病院となり寿泉堂内ジャッド事務局) |
| ③ 会費自動引き落とし | (郵便貯金口座)7月中に手続きをお願いします |

ジャッド事務局

電話: 0996-27-0193

FAX: 0996-27-0193

e-mail: jaddo@po2.synapse.ne.jp

ホームページアドレス: <http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/indexhtml>

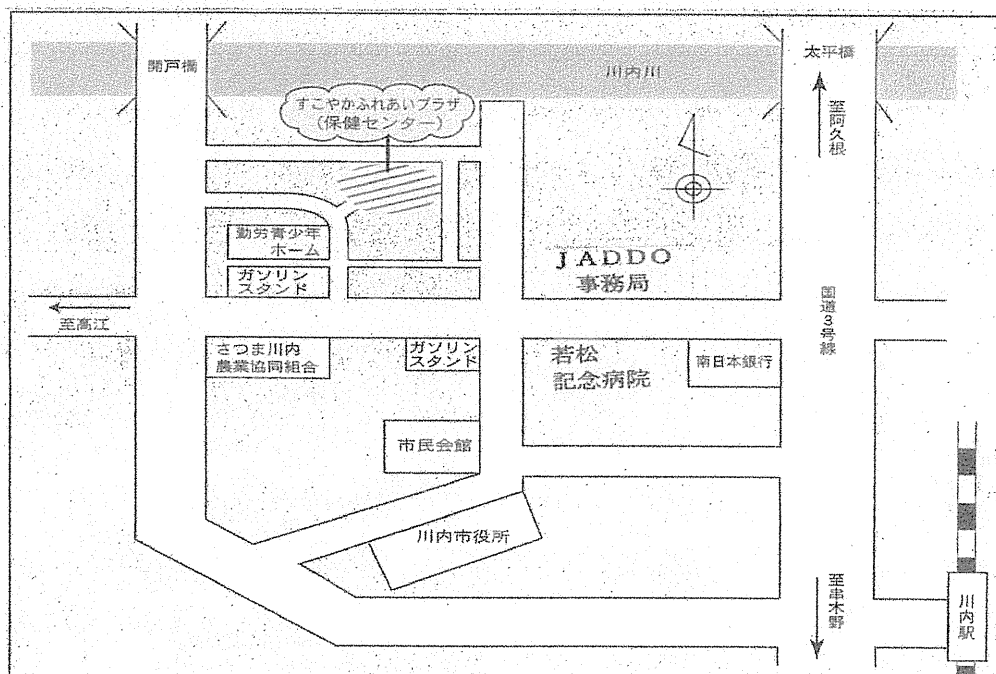
鹿児島県川内市神田町11-20 若松記念病院内

会長 帖佐理子 事務担当 宮脇美智子

総会及びプロジェクト報告会

平成 14 年度総会とプロジェクト報告会をおこないます。
平成14年7月から 1 年間の予定で始まった鉤虫対策プロジェクト(JICA
小規模開発パートナー事業)も最終段階です。会員皆様のご支援もあり、
おかげさまで、ユニセフ、ラオス政府、JICAから大変高い評価をいただい
ています。今回現地で活動致しました藤島さんが帰国して、1 年間の経過
やエピソードなどを話してもらいます。
多数のご来場をお願い致します。

日時 7月26日(土) PM 2:00~4:00
場所 すこやかふれあいプラザ(3F 大会議室)
☎0996-22-8811



* 会場でアジア雑貨などが当たるお楽しみ抽選会をおこないます。